



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争のことについて、

「火垂るの墓」や、「はたしのケン」を読んで

そこから、戦争がどんなにおそろしいのか

などを学んできましたが、今回のような

実際に被害を受けた人の「本馬兎日記」を

分かりやすく、読んでいたたけたのは

これが初めてです。「はたしのケン」などの

本を読んでいると、「うわ。気持ち悪い。」で終わら

てしまうのですが、今回の特別授業では

一言一言が胸にひびき、そして深く刻まれ

ました。聞き終わるころには被害直後の

様子がたたくさうかんできて、胸が苦しくなっ

てしまっていました。こんなに衝撃を受けた

のは初めてです。でもこの授業の

おかげで絶対に小さな争いでも起こさない！

という強い決心が心の中に入りました。

これからは、この貴重な体験を無駄にしないよう、

自分から進んで戦争のことを調べ、戦争の恐ろ

しさをたくさんの人に伝えられるような人間でありたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆はとて恐ろしいと思いました。

なぜなら、原爆の熱は中心が100万度で、
外側が7000度です。大層よく燃やした人間
が当たると体中の水分が全て蒸発して
炭のかたまりになってくまうからです。

僕は失口している事がほとんどなく、ほとんど初
めて耳にしたことばかりでした。たゞ云はれ方
射線があつた、おゝるゝとか「放射線」と「放
射能」のちがいはなにか、特^に知^らな^かつた
内容です。外国人はひどいと思いました。

なぜなら、日本はあまり攻めかけをしかけていたのに
、外国ばかり攻めかけをばかりしかけてくるから
です。もう戦争はしない方がいいです。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

原爆先生の話聞いて、原爆がどんなにひどいかを改めて知りました。

戦争の話聞いてると、昔の人はこんな思いで、戦争と戦っているんだなと思いました。

原爆先生の話聞いてるうちに、昔の人の気持ちが分かってきました。昔の人たちから、かゆい所です。

自分たちから、戦争時代にたえられません。

原爆で死んでいく人々を見るのは、とてもつらいです。

自分にできることがあたら、精一杯がんばりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の勉強をしてみても、とても大切という事が分かり、頭に残っています。

原爆という話はとても難しい話で笑えない話だと言う事は確かです。

今日は色々な事が知り、良かったなと思っております。

一番びっくりしたのは原爆投下の候補にな、た都市が6県あるという事です。

その6県のうち、京都は寺などが有り世界遺産がいっぱいあるため除外されたという

事には安心しましたが、長崎への投下が悔しく思っています。

原爆先生の話を聞くと被害にあつた人々のような感じがし、とても悲しく思いました。

私はもう、このような事がなくあればいい、なくなればいいと思、被害にあつた人々の為にも笑顔で生きていきたい、そして周りの皆も笑ってあげてほしいと願いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

2013

表

名前は裏面に記入してください

11/25(月)

私は、この授業を聞いてすぐに現実を受けいれられませんでした。原子爆弾が投下すると皮膚がなくなり骨がみえたり太陽の温度6000℃よりも1000℃も高い7000℃で体が焼けるなんてすぐ言葉であらわせないくらい熱かったと思うし、皮膚がとれるなんてすごく想像したくらいで、むねがくるしくなりました。

それに死体を運んだり、焼いたりするのすごく見たくもさわりたいくもないのに見なきゃいけなくてしかもそのさきょうを若い時からやるというのはすごくつらいと思いました。今は平和ですが昔は戦争があつたし、もう戦争もおこさないようにとりよしくしようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/25

僕は、原爆先生の特別授業を受けて、改めて原爆の恐ろしさを知りました。前から、「はだしのゲン」の本を読んでいて、原爆や戦争の怖さは知っていたつもりでしたが、実際に話を聞いてみると、今までには知らなかった原爆の恐ろしさを知ることができたと思います。また、やはりもう二度と戦争をしてはいけなと思います。もう一回戦争が起きてしまったり、原爆をはるかに越える威力の兵器が生まれてきてしまうかもしれません。これは絶対にしてはいけなと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は授業を受けて、原爆がどれほどこわいものか初めて分かりました。今までは本で少し読んだだけだったのであまり知りませんでした。

今日でくわしく知ることができました。

私が今日の授業で印象に残ったのは原爆をおとす候補となった都市です。私は最初から広島と長崎だけが候補だと思ったのでおどろきました。

天候がもし良くなければ広島は原爆をおとされていなかったということ、小倉の天候が良くなかったのでおとすをやめて長崎におとしに行ったことも初めて知り、とてもおどろきました。

義三さんが体験したことは本当に大変だったということが原爆先生の授業で本に伝わってきました。

私は戦争はもうおきてほしくないとあらためて感じました。今日習ったことを、社会の勉強に役立たいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田さんのお話を聞いて原子爆弾が
どれほどに怖い物の知ることができました。
私は原爆をしたことがないので池田さんとくさん
のつらい思いは私に確実に伝たわら
なかつたかもしれませんが、このお話を聞
いて、深く心にのこりました。
そして「広島、長崎」で七くたられた方が
何万人もいるときいて信じられませんでした。
原子爆弾は、一瞬間で「人の命」を消して
しまうことを知って、二度と「人の命」を
一瞬間で消してしまう戦争はやめて
ほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆とはとてもひさびさな物な人だと改めて感じました。歴史の勉強に、原爆や原爆について少しだけふれましたが、ひはく者にはふれませんでした。

原爆先生の父の話はとても残っていて、話が進むにつれて、もはや人間に見えないまで登場しました。

川は熱さでふっとうし、蒸発して干からびてしまうほどのエネルギーを持っているということにおそろしさを感じました。熱くても川には逃げ込むことができないのです。

原爆は爆発すると直径200mの球になり、中心が100万℃、外周が7000℃にもなります。太陽がすぐそばに接近してきたのと同じになります。

このように、原爆はおそろしい力を持っています。

このおそろしさを、後の時代に思い出されたらいいなと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

わたしは今まで原爆についてよく知りませんでした。でも今回の特別授業で原爆がどんなに悲惨で残酷なものかが分かりました。

原爆先生の話を聞き、被爆した人の姿を想像するととてもおそろしい姿が浮かびます。

わたしが原爆先生の話の中でおどろかいたことは、広島や長崎のはかに原爆をおとす候補地がわたしの広島に投下された原爆の中で60トンあったウラン爆弾のうち、1トンしか爆発しなかったことです。

そして長崎が原爆をおとされた日は天候がすくなく、原爆は海に落ちてしまったかもしれないと思うと気がどうにもできないのでとてもおそろしい気持ちになります。

わたしの誕生日は広島と長崎の原爆の日に決まっています。わたしがうまれるおおよそ60年前にどうも戦争が起きたのだと思います。

原爆が戦争のことは絶対に風化させてはいけないと思います。だから、原爆先生から今日話してくれたことはわたしも自分の子ともなにと話し、とんとん受け

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

戦争のない、戦争が二度と起きない平和な世界にしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話の内容は私には少しもす
かしかったけれど、自分が学んだ戦争以上の
ことかしました。自分の知っていた戦争はた
いた人にたくさんの死者がでて、被害にあった人た
ろはみんな苦しんでいたということなので戦争を体
験した人たちのように細かくはあまり知りませんで
した。原爆先生のお話はとても素敵で、
お話を聞いて、そのことがほんとうにおきて
いたと思うと想像がとてつもなくすごいです。でも
そんな話しのおかげで、戦争がどんなにむ
ごいのか、今まで以上に分かりました。
今は戦争なんてしなさいけれど、昔はしていた
事が本当にへんたに思いました。戦争なんてし
なければいいと思いましたが、原爆先生のお話し
を聞いて平和な時代に生まれてよかったと思
いました。

表



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/25

原爆先生の話を聞いて、原爆についてくわしく知ることができました。また、原爆の恐しさを感じ、二度とこの広島や長崎のようなことはあってはならないと改めて思いました。

原爆先生のお話で大きく、原子爆弾についてと投下されたあと人間はどうなり物はどうなるのか、という二つのことを知ることができました。また、体験した人の感想、気持ちについても知ることができました。被爆した人は、24万人もいて、70%と高い確率だったのでおどろきました。また、死亡者も確率が高く原子爆弾の強さを感じました。「助けて…」という言葉やひふかするとはかぬるという体験をした原爆先生のお父さんは、私が想像する以上の体験だったと思います。「リトルボーイ」は、広島野や長崎をいっしょのうちに焼け野原にしました。「リトルボーイ」が開発されたことで、多くの人の命がいっしょのうちになくなってしまう。本当に開発されなければよかったのにと思っています。戦争で尊い命がなくなってしまうことはとてもかたしいです。なので、このかたしさ、原子爆弾のことをこれから大人になった時、子供に伝えて、この原爆先生のお父さんが体験した気持ちをより多くの人に知ってもらいたいです。これからも戦争のことを

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

を忘れないようにしたいと思えます。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの授業の中でとても印象に残った言葉があります。それは池田義三さんが広島資料館でやけどを負った人形を見た時の言葉、「きれいすぎる」です。その一言で私は原爆で被爆した人たちはどんなにひどい姿だったんだろうと思いました。何も見えない私たちにとっては、その人形もひどい姿と感じたのに、実際はこんなものではなかったということにおどろき、悲しかったです。池田義三さんはそれを生で見たのだから辛かっただろうと思います。私だったら死体がたくさんころがっていたり、もう死にそうにやけどした人たちがいたり、助けを求めてしかみついてくる人がいたりしたら、でも助けてあげられなくて、泣いてしまうと思います。

また、池田義三さんが持っているビデオで涙をこらえて黙ってしまった場面も印象に残りました。原爆投下後の様子は今でも思い出すと涙が出るくらいくっきりと覚えているんだと感じ、それほどの光景だったんだと思いました。

池田義三さんも亡くなってしまって、もう原爆を体験した人も少なくなってきたので、私たちの世代の人が知り、伝えていかなければいけないと思います。また、今の世の中はとても幸せなんだなどと改めて感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/25

今回、原爆先生のお話が聞けて、とても勉強になりました。広島、長崎におとされた原子はくたんの話や、ひかいいにあた人家的話を聞いて、自分たちがどんなにしあわせかあらためて分かりました。この話の中でも一番印象にのこった話は、ひかいいにあた人家的話です。原爆先生の話の中で、人の顔のひかむけているというところがありました。そんな話を聞いて、ひかいいにあた人家がどんなつらい思いをしてきたか考えました。このころの人は、とてもかわいそうだと感じました。自分たちはなにをしていいのかわからない。このようなことにまきこまれてしまっ、ほんとうにかわいそうだと思います。今回のお話で、自分たちかもしれない、このようなことにまきこまれたらということも想像してしまいました。今回のお話は、ずっとあきれないと思えます。このことは、いろいろな人に伝えて、原爆がこれほどおそろしいものか知ってもらいたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

私は先生の話を聞いて原爆はとても恐いもの
だと改めて知りました。

ウランたった1kg エルツホルム1個で広島がボロボロ
になったのにウラン60kgがすべて爆発したら日本ごと
吹き飛んでいったかと思うととても恐いです。

こういった戦争や原爆投下をなくすためには、
戦争ではなく話し合いや条約などの別の方法で
問題を解決した方がよいと思いました。

二度と原爆を使った戦争をしてはいけないと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

「はだしのケジ」等の絵では感じられない、
恐怖、悲しみなどが伝わってきて、「かめいそう」
「びとしい」などで表しきれない思いになりました。
また、義三さんの「綺麗すぎる」という言葉が
いんしょうに残っています。

地上から600mしかはなれていない所に
100万とにもなる物が近づいてくるのは、
想像もできない熱さだと思えます。

その「地獄の苦しみ」の中で亡くなって、た
ん、亡くなった人の家族、いろんな人が
「無念」そのものだったのたろうと感じとれ
ます。

義三さんのような原爆の経験をした人の話を
うけつぐ「原爆先生」や『あめ』を聞いた私たち
が未来につなげて改ためて平和な
世の中にしたいと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆のことについて、とても良く分かりました。

原爆先生のお父さんは、みんなよりも早く兵たいになり、いろいろな人を見ていてすごいなと思いました。焼けこげた人々を想像すると、とてもかわいそうだと思います。

歩く時に、落ちていた物をふんでしまうと、とても熱いということにびっくりしました。

その時は、夏(8月6日)だったから、よけい熱か、たでしょう。

原爆先生が今日、説明してくれたことで、

原爆のおそろじさが分かりました。

このことを3学期の勉強に生かしていきたいです。



名前は表面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日の原爆先生の特別授業をうけて、平和というのか、とわたり大切かを知る事ができました。私は、この授業を受ける前から、広島に原爆が落とされ、広島かとも残さくお状態に居た事は知っていました。でも、皮ふかほろるととわたり、体に虫かついたり……。このようは見苦い事かおきたというのはいま知りませんでした。私は、被爆した人の気持ちには、私は体験していないから、分かりませんが、みんなが苦しめ、悲しい気持ちをそへたという事は分かりました。また、原爆先生が最後に見せてくれた、原爆先生のお父さんが原爆について語っている動画では、泣いている様子が見られました。私は最後に見た原爆先生のお父さんの泣いている姿を見て、本当に苦しく、悲しく、つらかへた事が伝わりました。私は、この特別授業を受け、戦争はしてはいけないという事を改めて思いました。戦争というのを体験していない私運です。こういうお話を聞き、後世の人運にも語り伝える事かとも大事な事かという事を知りました。これからも戦争打んておきたい平和な安心な世の中か続くといいおわと思っていました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/25

私は原爆について以前「はだしのゲン」というマンガを読み、知っていました。

けれどマンガでは知っていたはずなのに、原爆先生から話を聞き、あらためて、原爆のことを知りました。

原爆先生の話は、マンガ以上に原爆のおそろしさをうたえていました。

私が一番怖かったのはウランのことです。

ゴルフボール1個の大きさの1kg分でも広島をはかいてきたのに、それが60kgもあつたら、広島だけでなく、もしかしたら日本全体をはかいてきたかと思うとおそろしいです。

私が最後ぎもんに思ったのはアメリカは結局日本を自分達の物にしなかったことです。

戦争にかつたのになぜ日本をアメリカの物にしなかつたのか、気になります。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は親に原爆のことはあまり聞いていません。また聞いてもいみじがわからなかつたし、くわしく教えてもらったこともありませんでした。

僕はこの原爆先生の特別授業で原爆について知ることができました。原爆がばくはつしたときの温度や、きのこ雲と呼ばれている雲のできかたがわかりました。とくに心に残ったのは実際の体験が語られたことでも、原爆のすごさ、ひどさ、むごいことにするかなどを特に感じさせられ、聞いている他の人が聞きたくなくなるようなひどい話です。

最近はある国の核問題を新聞で見ました。この授業を聞くと核兵器をつくるなどひどいことだと思います。核兵器の無い世界になつてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、ぼくは原爆はものすごくおそろしい物なんだなと思いました。

原爆が出す熱は、中心温度が100万℃、まわりの熱が7000℃というものすごく熱い温度ということが分かりました。太陽の表面温度の6000℃を起えるなんて、想像が付きません。あと、原爆で有名な「きのこ雲」のでき方も分かりやすく教えてくれました。

広島で投下された原爆の話を中心に、アメリカが原爆を落とす候補の都市、広島に投下された原爆「リトルボーイ」、原爆のいかに、原爆がもたらす物などの原爆の話を、分かりやすく、それでもおそろしいことをしっかり話してくれました。原爆の話を知れて、本当に良かったと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生の授業を受講して原子爆弾を落とされた時代に生まれていなくて良かったと思いましたが、なぜなら、原子爆弾の影響を受けなくても、多くの被爆者を見なくてはいけないからです。

もう一つ思ったことがあります。それは、建物がほとんどなくなってしまうのに今はたくさん建物が立っていてすごいと思いました。

これから、戦争をなくしていき二度と原子爆弾が落とされるようなことにはいけなると考えました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆先生の授業を受けて原爆の「おそろしさ、悲しさ、こわさ」を考じました。この三つの中で得に心に残った事は「おそろしさ」です。なぜなら空中で原子爆弾が爆破した時にものすごい光が放たれ、地上に落ちたしゃん間に目の前が焼け野原になってしまうからです。また、多くの命もうばわれてしまい、生き残った人も後遺症でつらい思いが続くからです。

僕はもうこのような事が二度とおこってほしくありません。だからもっと原子爆弾の怖さを伝えていく必要があると思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、広島の話はよく知らなかったの、色々なことをき
けて、よかったです。

広島は、昔とても大変だったのに今、世界遺産として、
残っているのがすごいなと思いました。

原爆を受けた人しか分からない事や、体験したから
言える事なのかなと思いました。

原爆を受けて、死んでしまった人達は、家族を守るうとした
り、自分を必死で守っていた、ということも知り、すごいな
と思いました。

人間のむさくな姿などを見ているのはすごくつらいこと
なのに、それを1日間、9日間していった、ということが
改めてすごいと思いました。

最後ビデオで見た時、その時の様子が少し
分かったような気がしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゆこうの特別授業を受講して

表

1/25

ぼくは、この原爆先生の特別授業を受けて思ったことが
分かったことは 個あります。

1つ目は、広島にかく 爆弾が落とされたのは、していたけれど
あれその爆弾のニックネームが「リトルボーイ」とは
しりませんでした。

2つ目は、その「リトルボーイ」の中心温度が100万度あって
その温度は、太陽よりも何度も高くてそのお話を
きいたときにとってもおどろきました。

ぼくのちいおにいちゃん、満州に戦争にいらした
そうおとういおばあちゃん、巣鴨で火が空っぽを
さけながらお店をやっていました。

おばあちゃんは仰高小学校に通っていたけれど
親戚の家入さかいました。今のぼくより小さがた
と思うとお父さんとお母さんもいなり生活してよく
さかしくなれたなと思います。

この授業をしても、あらためて戦争は、いい
ことはなんにもないなと思いましたがでも今も
戦争をしている所があるからその国や地域も旧
でも早くやめてほしいなと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

ぼくが、一番おどろいたのは原爆(リトルボーイ)の大きさです。全長3.12m、重さ約5tという大きさに、「これはでかいなあ」と思っていたら、リトルボーイを日本語になおしたものをきいたとき、「これですごい大きな大きな物で、人ごんごんぐらゐるものなだつ」と思いました。

次におどろいたのは原爆の熱線です。たとえても温度がおけのちからなりぐらゐる高くおどろきました。

最大100万℃なとて想像も出来ません。まわりの温度が太陽より熱いとききたときなとて、とおどろきました。

その熱せなとて、川の水がうっとうするなとてほんとうにそんなことがあったことちからうたが、てしまいます。

次に衝撃波でおどろいたことがあつた。衝撃波の速さが音速より速いなとては、まわりうってよくわかりません。

でもとても速いことだけにはわかりました。あと広島で原子爆弾のことを「ヒカドン」という名前と、ゆえが「ヒカ」と光って「ドン」てなつたから「ヒカドン」と思ひます。単純だけ、その「ヒカ」と「ドン」に原爆がとつたなとてものなとてのなとてをあらわしてりと思ひます。これぼくの感想は終つてです。

原爆について教えてくれてありがとてうたが、てました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

僕は学校の授業で習ったのでなぜ原爆が日本の広島県と長崎県に落とされたかは知っていましたが、原爆先生の話したことは全く知らない事ばかりでした。具体的には、原爆投下都市の条件は、直径5kmを越えて、平野であり、今まで空襲がなかった都市ということや、広島に投下された原爆の名前がリトルボーイで、直径3.2m、重さ約5tということでした。中でも、ベィに残ったものは、原爆の威力についてです。原爆が爆発したとき、中心が100万 $^{\circ}$ Cで、外側が7000 $^{\circ}$ Cそして、地表は300 $^{\circ}$ Cにもなったそうです。外側が7000 $^{\circ}$ Cということは、なんと太陽より熱いといえます。太陽が地上600mまで近づいたことと同じようなものなのです。他にも衝撃波や放射線までまきちらします。このように、たくさんのかつことを原爆先生から聞けました。もう絶対に戦争をしてはいけなると改めて思いました。原爆先生から学んだことを忘れないで、これから生きていきたいと思ひます。そして、色々な人にこのことを伝えていきたいと思ひます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、特別授業をうけて、戦争のひどさや、関心が深まりました。

話を聞いて、初めて知ったことがたくさんありました。

広島に落ちた原爆が三メートル以上あって、五トンもあるとは思

いませんでした。命令も、遺体のそとくたったり、遺体を燃

やしたりという話を聞いて、残酷な気持ちになりました。

助けを求めても、皮肉が落ちたり、泣きわづらったと思ったり、

そのじょうぶを想像すると、たいへん悲しい気持ちになりま

した。

この話を聞いて、戦争が早く終わってほしい

し、二度と戦争がなくなるとほしいと思いま

した。



原爆先生の特別授業を受講して

原爆先生の授業を受けて、僕らは世界に1つ国を削りに落とされた原子爆弾の被害をいろいろ知りました。1945年8月6日に世界に一番最初にくうがくはアメリカのB29爆撃機が広島に落とされたのをいじめていました。原爆先生のあふさんが原爆を体験をして原爆が落ちて逃げた人がいること、原爆が落とされる候補にあった都市は①広島②小倉③長崎が候補にあげられました。でも広島以上に候補になったのが京都です。しかし京都は最終的に候補からは外されました。なぜ外された理由は京都には文化財があまりからで、原爆先生の授業を受けて改めて原爆は今後一生覚えておかないといけないと感じました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

原爆先生の特別授業をして原爆がとてもしやく、
おそろしいことがよくわかりました。

原爆がおとされたときのおんどが3000度と
いうのがとてもびっくりしました。

このべんきょうをして、原爆がとてもしやくいこと
がわかりました。なのでもう2とどこういうこ
にかたよいようにしたいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

原爆先生の話しをきくまでは原爆^{原火暴}についてはなにもあからなかったが話しをきいていろいろな事があかてきました。

原爆投下の候補地になっていた都市は①広島②小倉③長崎、横浜などでしたが京者が一番目にあげられていましたけれども文化財がたくさんあるので除外されました。糸吉局は原子爆弾投下都市の条件がそろっていた広島に1945年8月6日に長崎にはその広島に投下された原爆の名前は「ヒルホーイ」でした。

広島市の人口35万人のうち被災者は24万人で死者数14万人でした。放射能をあびたけり、おうとなどがおこり身体にひどいダメージがかかりました。ぼくはこの話しをきいて放射能は本当にいかだ"と思"いました。原爆は本当はおそろしいと思"い、戦争はた"めと思"いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

とても、衝撃的でした。以前、戦争に関連する靖国神社の博物館に行ったのですが、それ以上に原爆の話は衝撃的でした。投下された原爆『リトルボーイ』の熱線が高い部分で約100万℃、外の部分が約7000℃と聞いて、最初は想像がつかなかったのですが、太陽の表面度が約6000℃ということを知り、原爆の熱線はとても熱いのだなと思いました。

そして、長崎・小倉・広島が全て天候が悪かったら、原爆投下はなかったのだな。と思うと、とても悔しいです。けれどもアメリカが、原爆投下にふみ出すまでになってしまっただけ、日本が真珠湾を奇襲攻撃をしてしまったからなので、当時の日本の奇襲攻撃の命令を出した人にはいらだちをかくせません。

最後に、太平洋戦争で戦死された、沖縄をはじめた全国の兵隊さん、

そして、空襲で被害にあった方、原爆で、
被爆された方、お亡くなりになった方々に
心からご冥福をお祈りするとともに、
二度と、戦争、原爆投下がおきないよ
うに、後世に、戦争や、原爆投下などの
日本であった出来事をしっかりと語りついで
いきたいと思っています。

仰高小学校



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅごうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて学んだことがたくさんありました。そして、印象に残った事は2つありました。1つ目は、原子爆弾が広島と長崎に落とされ、多くの死者や被害者が出たことです。池田先生のお父さんの話では「原爆が落とされた広島市の被害を受けた人はもう人間ではなかった」というセリフがありました。私はその広島市に爆弾が落とされた背景を見たわけではなかったのに、その時の背景を見た池田さんの気持ちはどうだったのだろうと思いました。もし私が見ていたら、言葉が出ないと思います。想像してもとてこわりから、本物を見た池田義三さんは、もって言葉もでなくてこわかったのだろうと思いました。

2つ目は原子爆弾の威力がとてもすごいということです。

原子爆弾の原料であるウランという科学物質は核分裂しますが、広島に原子爆弾を落とした時に核分裂したのは全体の約 $\frac{1}{60}$ しか反応をおこさなかったと聞いてびっくりしました。 $\frac{1}{60}$ が反応しただけでもあんなに死者が出たのに、もし全部のウランが反応していたら中国地方が壊滅状態だったのかもしれません。

今日、池田先生が話してくれた事から色々な事を学びました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

ぼくが原爆先生の特別授業を受講して
思、たことはいつもふつうに授業して原爆についで
や、てたかわからなくていみがわからなかつたと思ふ。

だけど原爆先生だとわかるし原爆先生じゃないと
わからないところもあるたかもしれない。

戦争についての話ではなまなましが伝わってきて
人々は原爆の炎にやがれておやをせめて、
こま、ていた子供たり、広島にはいたでしょう。

ひんがといて右おう左おうして軍人にたすけをもとめて、
原爆が広島におちたときはせくなつた人がたくさん
いたという事が原爆先生の授業でわかつた。

また戦争の時にうまれたいまのおじいちゃん、おばあちゃん
はこのことはわすれてないと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、私は、
原爆がどれだけつらく悲しいことが分かりました。
原爆を経験したことのない私は、あまり昔の事を
知りたっと思わなかったのが昔の事が知れば分
ったです。

このような特別授業をやらせてもらい、よい
経験をいたなあーと思いました。

大きなけがをしたかたや、おなくなりになったかたが
いまの時代に教えたかたのは戦争や原爆の
こわさもう二度とこのようなことを経験させない
事だったのかなと思いました。

私は原爆や戦争の事を次の世代に教え
ていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさか先におかしさを気がします。
皮が、とれはかかやけ人じゃないようなすかたになるの
がやせなと思いました。

原爆の川くやあッせん方矢しゃせん、それて人が消えたり
して野が消えたりが先の世界になるのまやで言表。
どうかくだんとうをアかてほしくは、ないと思いました。

死体ニうじ虫かぐちぐちといたり、では死人だ方が
な。うじ虫か体の中で舞ってハエかアてくると言表だ。

方アキでやけ死んでるしんで死んでるのうじ虫か
うせめてすいじやくいさひでするも戦争を、アキは
くるしんでたりするのはしかたがな、たのかなく思いました。

戦争のは、むらたりにかくはつか、てほしくい思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/25

この授業を受講して、思、たことは、戦争はこわいで武器はない方がよいということです。実際に体験した方についての話し、とてもこわか、たです。何かおこ、たのかわからない中、火を消す川の中の人を色々なことをかまんで引き上げ、もやす。こんなことをやらされる。やはり、平和が一番だと改めて思いました。これからは、世界にこの原火暴という物のあそびを伝えられる人が少なくなっていると思います。しかし、今話を聞いた私たちが、原火暴のあそびさを語りつがは、平和を手にすることができると思っています。これからは、私も原火暴のあそびさをみんなに伝えたいなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆を体験したことがない。あたりまえのことだが、今回特別授業をして、改めて原爆はおそろしいことだと思った。

そのことを思った理由は、関係のない人たちがまきこんでしまうことだ。原爆を投下され次々に人が死んでいく。助かっても放射線で病気になる。そういう人々を目の前で見る軍隊の人たちは苦しかったと思う。そして私はずっと知っておきたいと思った。なぜ人はこんなにも人を苦しめる物もつくるのか、その時戦争でも、ここまですることはなかったと思う。

そういうことをもっと知りたい。本当に原爆を体験した人たちはいつかいなくなってしまう。でも、原爆というおそろしい物が広島、長崎に投下され苦しんだ、ということもこれからの人たちにつたえていきたい。そして、原爆を忘れないうほしいということを今回の特別授業をして思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この度は、原爆や戦争のつらさを、戦争の
ことを知らないぼくたちに教壇をいただき
ありがとうございます。いっしょに。

ぼくも、広島平和記念館に行ったことが
あります。あの人形のおわさに思わず目を背
けてしまいました。その日の夜はそれを思い
だしてしまっておぼれまわりました。でもぼくは
被爆者のおぼれまわらぬおぼれまわらぬ
思っていました。でも今日先生のお父様のお話で
「きれいすぎる」とのことでした。それにもおどろき
ました。一番おどろいたのはゴルフボール
1個で広島町の町が「破かい」されてしま
うということでした。これは今日初めて
知りました。

今回の授業で改めて、戦争の
おこ「さや」こわさなと「を感じました。
今回教壇をまわらされたことを、後世にも
伝えていきたいと思います。今回は素晴らしい体験
をさせていただき、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のこわさを改めて考えさせられました。
おどろいたことは、ゴルフボールくらいの大きさ
の物で、都市一つ、つぶれてしまう、ということ
です。静かなじょうたいで、話を聞いていると、
悲しい人の姿が、頭の中にかんじました。
なんの罪もない何万人の人が亡くなってしまうのは、あんまりだと、心から思いました。
国と国が争うことはいけないことだ”と思う
し、また、そのために、市民が犠牲になるのはもっ
といけないことだ”と思いました。ただの、爆発で
はなく、放射線という、おそろしい物をふく
み、今でも、苦しんでいるということも、忘れては
ならないと思いました。私に出来ることは、
原爆のこわさを、次の世代にも伝えていく
ことだ”と思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の特別授業はとてもため
かりました。またこの授業を受け
て、原子爆弾はとてまあろしいものだ
と、あらためて思いました。
人の肉がでていたり、うじ虫がぬいて
いたというお話を聞いて、とり肌が
たちました。とてもざんこくなのに、池田さん
のお父さんは死体をかっいて、運んでいて
少年隊は大変だぞと思いました。
最後に池田さんのお父さんのビデオを
見てとても感動しました。
また、特別授業はとても悲しい気持ち
にな。たけいとお話聞いてよか
ったと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、ぼくたち仰高小学校6年生
に原爆についてお話をきてくださりま
してありがとうございました。

ぼくは、これまで原爆についてあまり
興味をもつことがなく、戦争について
も深く考えたことはありませんでした。

なので、今回の授業はとても大切な体験
だったと思います。

そして、つらく、思い出したくない思い出だったの
にがんばってお話をしていたお父様もすば
らしいかただと思いました。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日、原爆先生のお話を聞いて原爆
に対するいやな気持ちが高まりました。

一番衝撃的だ、たどろろは、全身に大やけどを負って、
もはや人間ではないように見えた、というところでした。
皮膚がはがれおろ、肉もたれ、骨までも見えた。
ということを知り、私は想像をするだけでふるえて
しまいました。

さらに、悲しい気持ちになったところは、子供も被害
にあっているということでした。これからの日本をつ
くる子供たち、まだ幼い子供たち。たくさんの子供
たちが原爆によって命を落としてしまうだなんて、
私は心がとてもあつくなりました。

何の罪も無い広島や長崎の人々が自然災害で
も無い原爆により、命を落としてしまう。私は
話を聞くたびに、心が痛くなりました。日本には
原爆はもう落ちないとは思いますが、世界からそ
のような道具を無くしたい、と心の底から思いました。
貴重なお話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島や長崎で、原爆が落とされたことを
くわしく知ることができて、日本でも
ひがいの者や死者の人が原爆が落とされ、
放射線や放射能が遠くまでとんで
しまって、いっぱいの人がひがいにあって
しまったのは、かわいそうだと思います。
あと原爆が落とされたあとは、はじめの方
にひなんしている人はふっうの人間だった
けど、さいごの方はふっうの人間と
おもえない人がいっぱいひなんしていたと
聞いて、原爆が落とされたら、やけど
してひふもはがれている人もいて
みんながっらい気持ちになって
しまっているから、国と国どうし
なかよくして戦争をおこしてほしく
ないと思いました。
世界中の国がこれからは戦争は
おこらないで、世界の国がなかよくして
笑ったり、喜んだりしてほしいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11 / 25

私は原爆先生の特別授業を受講する前は、「原爆」という物にあまり興味がありませんでした。

でも、今回、90分という長い時間の中でいろいろなことが聞けてすごく勉強になりました。

最後の、実際に原爆を体験した方のお話の、「被害を受けた方々の皮膚がはがれ落ちた」というところか、想像しただけでも鳥肌がたちました。

でも実際にその場にいなかった方たちは鳥肌どころか、ひどい恐怖を感じていたのだと思います。

それから私は、今回の特別授業を通して「戦争」や「原爆」などというものは二度とあってはいけないものだ、改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて原爆のおそ
ろしさを身にしみて感じました。

原爆の被害をうけていふなぼるは

になる人おいと聞いたので、原爆がなくな
てほしいと思いました。

ぼくは本島にある原爆ドームに行くとか

ありました。たけと長崎にある原爆ド

ームには行ったことがあります。原爆ド

ームの中は原爆の被害に合った人々の

写真があり見たときは悲しくなりました。

原爆先生の授業で原爆についてく

わしく知りました。たから授業

を聞いた後、原爆のおそろしさを改めて

実感しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/25

今まで僕は原爆のことについて、広島や長崎に落とされたとしても恐ろしい兵器としか知りませんでした。

しかし、原爆先生の話をきいて、原爆のことや原爆が落とされた広島のことについてくわしく知ることができました。原爆先生のお父さんは実際に原爆が落ちたときには広島にいたので原爆の恐ろしさを体験されたそうなので話は迫力があり真剣にきいていました。

僕は「はだしのゲン」というマンガを呼んだことがあるのですが、それ以上に説得力や現実味があり、たおゾクとするような話もあり、きいて面白いと言うよりは平和について考えさせられる話でした。

社会の歴史で戦争について勉強しているので、今回原爆先生の話をきいてとてもよかったです。今回きいたことを勉強にいかしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生、²⁵は原爆のことについて

教えてくれて、ありがとうございました。

話を聞いて私がいやだなあと思っことは、いっはいあります。体の傷口にうじ虫がわくこと。

長崎や広島に、原爆「リトルボーイ」が落ちたこと。体はやけどして、指先などかドロドロなことなど「原爆が落ちて、うれしいことは何もない」ということをあらためて実感しました。

「被害にあった人々は、やけどをしてそこをさわると皮がとれた」と聞いた所で、被害にあった人々のやけどはすごく痛かただろうなあと思っました。話を聞いた前の、2時間目、私はミニコンで指をケがしてしまいました。すごく痛いとその時思ったけど、この話を聞いて、「すごく痛い」とは言えないと思っました。

この授業をして私は、「なぜ原爆を落とさなければならぬのだろう。なぜ人々に害をあたえるのだろう。」と思っました。戦争をする

前に、戦争をしたらどうなるだろうと人々に考へてほしかた



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/25

この度はぼくたちに原爆及び戦争の
 方話を聞いていただきありがとうございました。
 広島や長崎に原爆が投下
 されたことは知っていますが今日の話を
 聞いていたものはどれを取っても
 ぼくら小学六年生には衝撃的なもの
 でした。全身の皮膚が剥がれ落ち心死に
 助けたかわる人々、そしてただそれを見つめ
 ることしかできない兵隊の月毎の傷、
 そんなものが私をよそよそしくしました。
 何の罪も子に及ぼさず戦争において
 苦しみをかき、去らした。このことを人類は
 絶対に忘れてはならないと思います。
 それと同時に自分自身、このことを後々の世代に
 語りていかねばならないと感じます。多くの人々に
 この事実を知ってもらう必要があるでしょう。
 なぜなら人類全体がこの問題に取り
 組まねば平和は一生、訪れないからです。
 この度は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆はおそろしい。話を聞いているだけで背筋がゾ
とした。太陽より熱いものが真上にあるという事は
どれだけ苦しいのだろう、そして、そのような物を
作、た人間にはもと恐ろしさを感じた。

「欲」があるから争いが生まれる。私はそう考える。人種が
ちかろうとしても、同じ人間を傷つける人の気持ちはどの
ような気持ちだろう。たれかを傷つければ自分も傷つ
く。原爆先生の話をたど、アメリカの人も恐ろしかったらしい。
人の欲は、これほど悲惨な事態をおこす。

このことに背おじが凍った。

私はおとした後が最もこわい。さまざまな病気が
おそう。それに、真の恐怖を体験した人にと、ては私の
感想など生ぬるいと思う。今まで笑、てすぐそばに
いる人が突然戻になたらどんなにつらいだろう。

原爆はこの世にいらない。不要だ。そんなことを
改めて強く感じた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/25

日本に原爆が投下されたことは知っていましたが原爆についてくわしく聞いたのは今日初めてでした。

本・証言・手紙を讀んでもらい、原爆を實際に体験した人の思いを聞き、私も實際にその場にいたような気がして怖かったです。今回の授業を受けて、改めて原爆の恐ろしさを知り、二度と原爆が使われることがないように、戦争のない世界、平和な世界を今もこれからも続けていかななくてはならないと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

多くはこの授業で広島や長崎に落ちた原子爆弾

についてとても多くのことを学びました。

この授業でとても心に残ったことは大きくおけて2つあります。

1つ目は原子爆弾の爆発直後の温度です。爆発して

所から200mのはんい内のあつさが太陽より1000〜高い7000°

（しかもその中心が太陽のあつさを30倍超える1000000°

(100万度)た ということです。200mのはんい内から外まで5000°

（鉄の金鉄のとける1500°の時でも）あつてはとうきょうでも人は生

きていらぬと思います。

2つ目は原子爆弾の原料の燃え方です。広島に落ちた原子

爆弾の中には60kgのウランが積まれていたという話でしたが、広島では

ゴルフボール1つにあたり1kgだけしか燃えていないといふのです。

たった1kgだけ...ゴルフボール1つくらい...と思いました。それとともに、その

原料全てが燃えたといふら...と思うと思おれずとしました。

この授業以外、その他は色々とおぼろしいことがありました。

原爆先生この授業をして下さり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆が広島や長崎に落とされたというのは、知っていたけど、くわしくは聞いたことがなかったのので、候補になった都市やそれにも条件があったということは初めて知りました。原爆の温度が太陽の温度よりも高かったのので、すごくびっくりしました。しょうげき波の速さでも音かくなるよりも前に、しょうげきがくるというのもびっくりしました。放射線病のえいきょうでは、多くの病気になるてしまったり、それがい伝ててしまるといふのもやだなと思ひました。原爆が落ちると、たくさんの人がかせくなつてしまつたり、多くの病気に かかたり、後に生まれた人もい伝てかかたりやすくなつてしまつたといふのを聞いたつと、やっぱり原爆はこわいものだと思つたり、二度と原爆が落とされたくないなと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/25

僕は原爆先生の授業を受講して、原子爆弾の悲惨さを改めて知った。また、原子爆弾がどのように投下されたか、広島と長崎に原子爆弾が投下されたが、原子爆弾はどのような効果があるか、などの細かい知識について知る事ができた。また、原爆先生の父の体験などを聞いた。そのため、原子爆弾についてより深く考えられるようになった。だから、僕は原爆先生の特別授業が、自分の考え方についてを変える大きなことになったと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は話を聞いて嫌な気持ちになりました。

なぜなら、広島や長崎に投下された爆子爆弾は、多くの人を
亡くねた。亡くならなくても被爆した事によって

池田 三さんのように後遺症が残って、その後も
人々を苦めるからです。

私はこの特別授業も受けて戦争の無惨さ、悲惨さ
を感じました。今まで国語の授業などでも戦争の
ことについて学習してきたけれど、実際に原爆を
体験した方の話を聞いて、本当に戦争は人を
傷つけ、嫌な気持ちにするのだと思いました。

しかし、現在、北朝鮮やアメリカなど、たくさんの
国が核兵器をもっています。そういう国は核兵器
のおそろしさを知らないから、核兵器をもっているのだと
思います。だから、原爆を体験した人が、
原爆のおそろしさを伝え、後世に語りつがなければ
いけないと思います。

私は核兵器などをいっせいで消え、平和で、
戦争などで苦しむ人がいない世界になってほしい
と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争とはどんなものか具体的に調べたり話を聞いたりしたことはあまりなかったため、貴重な話を聞かしてもらえ、感謝しています。原爆が投下された広島の様子は私の想像をこえるほど、がれきや死体があつたと話を聞き、知ったときは言葉にならない恐ろしさが心に伝わりました。しかし本当に戦争を体験してきた人々はもっと心が傷つき、苦しみを感じていたと思います。原爆「リトルボーイ」の写真を見たときは「こんなもので世界をめちゃくちゃにしてほうのだな」と悲しくなりました。また広島市の人口35万人中14万人が原爆により亡くなり、その中の2万人はすぐに死んでしまったのだと知り、たくさんの人を支え合いながら生きてきたのに残念だと思いました。このような悲しい事実をけして風化させてはいけないことだと思います。今日学んだことを私が次の世代に伝えていかなければなりません。今ある命の尊さを感じ、大切にしていこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原はくのこねさを改めて思いました。
実際原爆を体験した方のお話をきいて
ぼくは感動しました。

なぜ戦争をするんだらうしても何も利益が
ないのにおたがいをきずつけ合

何も関係のない人が無たに死ぬの
に戦争のこねさを知りました。

ぼくはこの授業で原爆のすごさも知り
ました。

1つ目はしょうげきはです。しょうげきは
音速をこえてやります。

2目はねっふうです。ねっふうは3000℃も
ありーしゅんごとけます。

3つ目は放射系泉です。
がんになります。

原はく先生授業してくれてありがとうご
さいました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

改めて、原爆の怖さを知りました。

広島原爆の話は、とってもおそろしく、怖いやというのが、第一印象として残りました。決して楽しい話ではなかったけれど、大人になっても、戦争はやってはいけないということが伝わりました。

私のおばあちゃんが、原爆を経験していて、よく原爆は絶対にいけないと言われたので、もともといけないことだと思っていましたが、改めて、原爆の怖さを知りました。

日本に大きな影響をあたえてしまうので、良いことは何にもないなあと思いました。経験者が、いなくなるとゆくと、

原爆などがまた始まってしまったりするので、戦争、原爆の話をする人がいて、安心しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話を聞いて、原子爆弾が投下された広島の様子が想像できました。しかし、実際にあの日広島にいた方はもっと悲惨な光景を目にしていたのだと思うと、原子爆弾はあってはならないものであると感じます。私がいちばん印象に残したのは、原子爆弾の熱線で体内の水分が一瞬にして蒸発し、炭化した体が衝撃波によってこぼかかになってしまうというお話でした。また、熱線が太陽以上の温度であることや、衝撃波が音より速い速度で伝わることも、初めて知りました。

この特別授業で、戦争や原子爆弾がいかにひどいものであるかよく分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の知識をいろいろ教えてくれて
ありがとうございました。今日は色々と
感動しました。特に最後の先生のお父さん
の体験談はとても心の奥底に響き
ました。

ぼくは原爆についてほとんど何も
知りませんでした。でも先生のおかげで
原爆のおそろしさを知れました。
先生の話を聞いていて、ゾッとした
ところもあって聞きたくないなと思った
部分もありました。ですが、一生懸命に
聞いて、自分たちは絶対に原爆などの
核兵器を使いたくないと思ったし、
後世にも核兵器は使わせたく
ないと思いました。

今日は本当に特別授業をありがとう
ございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

歴史で第二次世界大戦という
大きな世界をまきこみ戦争をし、
日本に大きな影響をもたらし
原子爆弾で広島と長崎に「あかい」を
あたえました。これは「今後あ、てはなすな
い」の「あ」は「く」は「あ」は「あ」を
象徴であり、させないための建物
である。原爆でもたらされる放射線、
しょうがきは、熱線は全て人間に
悪い影響をあたえるものである。こうい
人間の生活をあたえるものをなくし、
この地球をよくしようとするのには不
適切だ」と思います。これから世界
大戦や原爆はなくなつていこう
と努力したいです。



原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1. 僕は、原爆先生の特別
授業を聞いて、原爆があれ
ほどいいとあらためて思いまじ
た。原爆は、はつう
ただけなのにこんなに
おおせいで死するなんて
思ってもいなかったから
おどろきました。

僕は、昔さんなことが
あるのを覚えていたが
今日、授業うをしても
とくわしく原爆のこ
とをよくしりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

実際に原爆のときの様子が分かって
とてもよかったですと思いました。「はたし
のケシ」を読んでいしましたがその話
よりもとくわしくわかりやすかったです
まるでその場にいるようでした。
原爆先生のお父さんは、「泣きな
がら助けを求めていた」といって
いて、被爆者の人たちがかわいそうであ
った。

とても原爆のことが分かりました。
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争はいやなものだと改めて思いました。

私が一番印象に残ったことは原爆の熱で人間が

いっせいで消えたようになってしまうことです。そのことは話を

聞いたときにすごくおどろきました。そして、そういう人が2万人もいると

いうことにさらにおどろいたし、想像も今では考えられないことなの

で全くできませんでした。また、命令があつて広島で働いていた

兵隊の人たちが原爆の後、い症や苦しむというのはいやだと

言えないから、簡単にいってしまうなうたと思いました。

そして、私たちは今日話を聞いたし、映像をみたけれど戦争は

いやで怖いものだと思いましたが、じつは実際に戦争を体験

した方が広島での原爆の資料館の人形を見て、私はとても怖い

想像よりも恐ろしいと思いましたが、それはいい事だと言つて

いたので、戦争の本物の恐ろしさは実際に体験した人にならないとわか

なくて、私たちの想像をこえもったということも今日思いました。